

NEWS RELEASE (2023年5月17日)取材依頼

鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター

令和4年度地域マネジメント教育研究プロジェクト報告会について

報道機関 各位

平素より本学の報道に関しては大変お世話になっております。

「鹿児島の近現代」教育研究センターは、鹿児島の近代やそれと地続きの近世・現代を中心に、地域の歴史・自然・文化遺産を史的なアプローチで調査研究し、その成果を広く学内外に還元するとともに、資料を収集・保存・デジタル化する活動（『鹿児島の近現代』教育研究基盤整備事業）と、それら地域資源の特長を現代に活かして地域社会を活性化させていこうという「地域マネジメント教育研究推進事業」を行っています。

令和4年度の地域マネジメント事業は、センター設立前の6月に公募が開始され、7月に採択が行われました。採択件数は12件。コロナ禍でもあり、プロジェクトの遂行に困難を伴うケースもありましたが、年度末の3月までに無事、すべてのプロジェクトで一定の成果を上げることができました。

つきましては、この度、プロジェクトの成果報告会を開催いたしますので、取材方よろしくお願いたします。

記

【日時】令和5年5月20日（土）9：30～12：00

【会場】鹿児島大学学習交流プラザ 2階 学習交流ホール（定員50名）

【対象者】一般市民、中・高校生

【内容】9：30～ 開会・主催者側挨拶

9：40～ ポスターセッション（12件／詳細は※のところに列記）

10：20～ 口頭報告（1件15分・計4件／リストの頭に◎があるもの）

11：30～ プロジェクトの振り返り

11：50～ 閉会・主催者側挨拶

※ポスターセッション詳細（全タイトル／カテゴリーごとに分類・◎は口頭報告あり）

1. 地域的特性を踏まえた新たな地域の文化的創生に関する取組み

- ・現代文化創出の「場」形成プロジェクト
- ・現代アートを軸とした地域の有形・無形の知財の発掘・活用

◎GISを活用した沖永良部バナナマップ作成プロジェクト（口頭報告）

2.本学および地域が所蔵する歴史的・文化的資源の地域への還元

- ・近代鹿児島における在地窯業の考古学的研究
- ◎近現代における奄美島唄の伝承の変遷に関する研究（口頭報告）
- ・鹿児島大学が所蔵する近代化に関わる法学・政治学分野の貴重書の電子化事業

3.地域的課題把握とその解決に向けた取組み

- ・沖永良部島における食料自給率向上に向けたボトルネック探求プロジェクト
- ・近代から現代に繋がる沖永良部島の社会経済、教育に関する調査・資料収集
- ◎鹿児島市上町地区における歴史を活用した持続可能なまちづくり推進プロジェクトのための調査・分析プロジェクト（口頭報告）

4.教育・地域マネジメント人材育成プログラムの開発・推進

- ◎指宿の地域資源の探究：鹿児島大学法文学部と指宿高等学校の連携事業（口頭報告）
- ・霧島国際音楽祭の価値創造メカニズムの解明と芸術文化事業マネジメント人材育成プログラムの開発
- ・かごしま国体等「観戦・観光ガイドブック」作成・地域観光人材育成プロジェクト

以上

※報告会フライヤーを別紙でつけております。

※取材を希望される際には、事前に下記担当者までご連絡ください。

※センターHP <https://kadai-kingendai.jp/>

【問い合わせ先】

鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター 担当：河野（こうの）

TEL：099-285-7532 E-mail：kingendaijim@leh.kagoshima-u.ac.jp



鹿児島大学法文学部附属
「鹿児島の近現代」教育研究センター

令和4年度
地域マネジメント
教育研究プロジェクト
報告会

2023年5月20日(土)・学習交流ホール
(学習交流プラザ2F)

09:30-12:00
ポスター発表&口頭報告

